

令和7（2025）年 10 月
主催 日本化学会東海支部化学教育協議会
後援 愛知、岐阜、三重、静岡、長野
各県教育委員会、名古屋市教育委員会

第54回東海地区高校化学教育セミナーのご案内

高等学校における化学教育の充実とレベルアップを目指す本セミナーは本年で第54回を迎えます。半世紀を超えて、その時の化学教育のニーズに合わせて実施されてきた催事であり、近年は、午前に講演、午後に参加者体験型実験とし、それぞれ講師を招いて開催しています。講師の先生方の示唆に富んだ講演と実験は、参加された皆様に好評で、会場の雰囲気からは、この催事が現場の化学教育の活性化とレベル向上につながることを感じ取ることができます。

今回は、愛知工業大学教授の森田靖先生と、岐阜県立岐阜高等学校の日比野良平先生を講師にお迎えして開催いたします。

森田靖先生は、現在、日本化学会東海支部長を務められています。研究面では、有機分子内の電子の振る舞いを精密に解析し、その特性を活かした新しい有機機能材料の創製に取り組んでおられます。特に、空気中でも安定な有機ラジカルやスピン分子の設計を通じて、電子的性質の制御と機能発現の関係を明らかにする研究を推進されており、これらの成果を基盤として、次世代のエネルギー変換や電子デバイス材料への応用を目指しておられます。今回の講演では、「有機物が主役を担う蓄電デバイス」についてお話しいたします。

日比野 良平先生は、岐阜県の高等学校教員として同県の化学教育に尽力されるとともに、日本化学会東海支部の委員としても活動されています。特に、生徒の課外活動の指導などに力を入れられ、各種発表会や学会誌などで多くの研究成果を発表されてきました。今回は、「限界半径比を意識した結晶格子モデルの作製」を題材に、参加者の議論の場を提供いたします。

下記要領で開催いたしますので、化学関係の先生方はもちろん、その他の理科教育関係の先生方にも多数ご参加いただきたく、広範のご案内をお願い申し上げます。

記

期日：令和7（2025）年 12月 21日（日）

会場：名城大学 天白キャンパス 共通講義棟北、研究実験棟 I

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1-501

（地下鉄鶴舞線塩釜口駅1番出口より徒歩12分。次頁の案内図をご覧ください。）

9:40	受付開始
10:10	開会挨拶 日本化学会東海支部化学教育協議会委員長 勝木 明夫
10:20	講演 「有機物が主役を担う蓄電デバイス」
～12:00	森田 靖（もりた やすし）先生 （愛知工業大学 教授・日化東海支部長） （昼休み）
13:10	講演・実験実習 「限界半径比を意識した結晶格子モデルの作製」
～16:00	日比野 良平（ひびの りょうへい）先生 （岐阜県立岐阜高等学校 教諭）

定員 : 60名 (定員充足次第締切)

参加費 : 日本化学会会員 (教育会員) : 1,000円

非会員 : 2,000円 ※新任教員・30歳未満若手講師は非会員でも無料

・参加費は当日受付にてお支払い下さい。

・昼食については、各自でご準備いただきますようお願い致します。

申込方法 : 次の申込サイトに必要事項を入力してください。

<https://forms.gle/HtD5jcPPHSktQStw8>

右のQRコードからもアクセス可能です。

※Webからの申込が不可能な時は催事担当まで

メールにてご連絡下さい。



申込締切 : 令和7 (2025) 年12月10日 (水)

本催事担当 (2025年度) :

前林正弘 名城大学農学部応用生物化学科 e-mail:mmae@meijo-u.ac.jp

各県委員 (各県問い合わせ先)

愛知 稲守 将基

愛知県立旭丘高校

inamori9177@aichi-c.ed.jp

岐阜 藤村 優

岐阜県立池田高校

p54683@gifu-net.ed.jp

三重 山田 幸宏

三重県立北星高校

yamada.yuk@mxs.mie-c.ed.jp

静岡 富川 友秀

静岡県立菰山高校

tomohide02.fukawa@edu.pref.shizuoka.jp

長野 市原 一模

長野県諏訪清陵高校

kaz-ichi@m.nagano-c.ed.jp

会場案内図 :

